



す  
き  
ゅ  
う  
ア  
ス  
・  
ち  
ゃ  
ん

Q 「清水立体事業」の取り組みによってどんな効果があるの?

A 慢性的な渋滞が緩和されて移動時間が短くなり、交通事故の危険性も低くなるんじゃ。



Q ほかにはどんな効果が期待されているの?

A 清水立体区間の開通で渋滞緩和と輸送時間短縮が進み、港湾物流が活性化。さらに観光地へのアクセス向上で地域経済への効果も期待されるんじゃ。

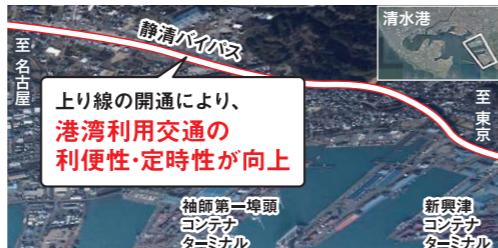
近年、国道1号沿線には新たな物流拠点が増えており、清水港に向かう大型車両が増加傾向にあります。静岡県だけでなく例えば山梨県からも、農産物や医療機器などが、中部横断自動車道を経由して清水港に運ばれ、海外に向けて輸出されます。清水立体区間の開通は清水港に向かうまでの交通量分散や渋滞緩和による輸送時間の短縮にも効果があり、港湾物流の更なる活性化が見込まれます。

上り線開通により期待される効果(物流効率化の支援)

・静清バイパス沿線の物流拠点及び清水港への利用経路



・静清バイパスと清水港コンテナターミナル



・清水港へ向かう車両の利用経路

■ 静清バイパス: 約7割  
■ 東名高速道路: 約2割  
■ 国道150号: 約1割  
■ その他の路線: 約2%

※商用車プローブデータ(H27.5) ※清水港地図出典: ©NTT空間情報

職員からみなさんへのメッセージ



静岡国道事務所の工務課で清水立体事業を担当している道下です。日頃より清水立体事業の取り組みについて、ご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。これまで安全に配慮し、継続して工事を実施してきた清水立体事業ですが、上り線開通の見通しを公表することができました。これも日頃より本事業の進捗状況を気にかけ、開通に期待を寄せてくださるみなさんのおかげであると感じております。地域のみなさんの生活が少しでも快適なものとなるように職員一同、今後とも開通に向けて尽力して参ります。また、事業を進めていく中では交通規制などでご不便をおかけすることもあるかと思いますが、何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願ひいたします。

POINT 地域のみなさんの生活がより快適になるよう、開通に向けて引き続き尽力して参ります!

フォロワー  
3万4千人突破!!

問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所  
〒420-0054 静岡県静岡市葵区南安倍2丁目8-1  
TEL.054-250-8900 <https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukoku/>

静岡県中・東部の国道1号、52号、139号の  
防災情報・道路情報を公式Xで発信中!



今回のテーマ

# 『清水立体事業』

国道1号静清バイパスで継続して工事が行われている『清水立体事業』。現在、事業はどこまで進んでいて、開通時期はいつを予定しているのか、『国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所』に聞いてみました。

Q 現在、工事の進捗状況はどうなっているの?

A 上り線(東京方面)は令和7年11月27日に全区間の橋梁上部工事が完了し、現在は床版工事が始まっているんじゃ。



上り線(東京方面)については令和5年7月に事故があった橋梁を含めて安全対策を見直し、施工を進めたことで工事が完了し、令和7年11月27日に全区間の橋梁上部工事が完了しました。現在は、車両を支えるコンクリート状の床部分を新設する床版工事に着手していて、今後は舗装や標識、照明等を施工していく予定です。

Q 清水立体はいつ開通予定なの?

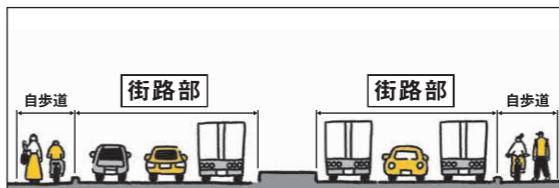
A 令和8年度内に、上り線が開通する見通しじゃよ。



いよいよ開通が近づいてきました!



標準断面図(庵原交差点～清水IC西交差点)  
【現況】



【上り線開通時】

